

ストップ・リニア！訴訟第3回口頭弁論

岐阜県の原告意見陳述。原告・サポーターの大結集で傍聴席を埋めましょう！

期日：2月24日(金)

時間：午後2時30分

(開廷時間)

集合：午後1時15分

(東京地方裁判所)

●ウラン鉱床は回避し、念のため掘削時に状況把握を実施

東濃地域のウラン鉱床については、独立行政法人日本原子力研究開発機構（旧動燃）からの資料収集や専門家からのヒアリングを行い、主として、おわん形に窪んだ花崗岩とその上部に堆積した土岐炭灰層との境界部分に蓄積することが分かっています。また、旧動燃は、概1,400本のボーリング調査を行い、ウラン鉱床の位置を把握しています。

路線はウラン鉱床を回避していますが、下図に示す約3kmの区間では土岐炭灰層と花崗岩の境界付近のトンネル掘削時に、念のため線量計などにより状況把握を行います。

東濃地域地質及びウラン分布図
GEOLOGY AND URANIUM DEPOSITS IN THE TOKAI AREA

JR東海の事業計画を金沢線より

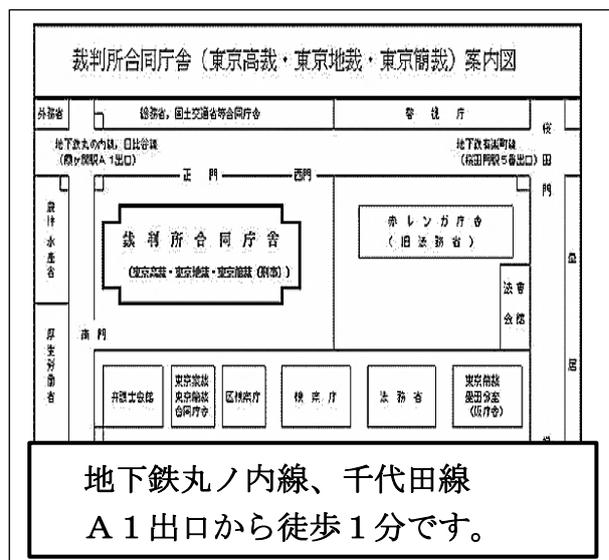
第3回口頭弁論が、2月24日(金)午後2時30分から、東京地方裁判所103号法廷で開かれます。法廷では沿線の原告による2回目の意見陳述が行われます。

今回は岐阜県土岐市の和田悦子さんが立って、リニア新幹線が通過する東濃地区のウラン鉱床のリニア工事で残土処理や環境汚染の危険などについて意見を述べます。JR東海はウラン鉱床を避けると説明していますが、ボーリング調査は11本だけ、文献資料だけで鉱床の存在を判断するのは県民を欺くものです。

多くの原告・サポーターが結集し、第1～2回同様傍聴席を満員にして、原告の意見陳述を支援しましょう。

<2月24日の行動予定>

- 13:15 東京地裁前集合
地裁前集会
- 14:00 傍聴券抽選
- 14:30 開廷、15:30 閉廷
- 16:00 第3回口頭弁論報告集会
参議院議員会館101会議室
傍聴できなかった方のため、14:30から上記場所で交流会を開きます。
- 18:00 報告集会終了予定



ストップ・リニア！訴訟原告団事務局：問合せ 090-3910-8173 天野